

2020 年度

広島大学理学部

第3年次編入学
学生募集要項

2019 年4月

広島大学の理念

- 平和を希求する精神
- 新たなる知の創造
- 豊かな人間性を培う教育
- 地域社会・国際社会との共存
- 絶えざる自己変革

広島大学理学部の理念・目標

自然の真理解明のための基礎的知識，基礎的手法・技術，論理的な思考など，自然科学に関する教育を行う。

(理念)

- 自然界に働く普遍的な法則や基本原理の解明に向けて，純粋科学の教育研究を推進する。
- 未来を切り開く新たな知を創造・発展させ，これを継承する。
- 教育研究成果を通して社会に貢献する。

(目標)

- 自然科学の基礎を十分に修得させる。
- 真理探究への鋭い感性と総合的判断力を培う。
- 研究者・技術者・教育者として社会で活躍する人材を育成する。

理学部アドミッション・ポリシー

求める学生像

理学部では，自然の真理解明のための基礎的知識，基本的手法と技術，及び論理的思考力を培い，幅広い科学的素養を身につけた人材の育成を目指しており，次のような学生を求めています。

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており，特に高等学校教育課程及び大学の1，2年次で学修する数学と理科において高い学力を身につけた人
- (2) 自然界への知的好奇心に満ち，課題の発見と解決に積極的に取り組み，真理解明への探究心の旺盛な人。より高度な専門知識と技術を身につけて創造性を発揮する勉学意欲にあふれている人
- (3) 大学での学修のために必要な文章読解力と語学力を持ち，学修・研究対象について論理的に思考できる人。また，得た結論を日本語及び外国語で論理的にわかりやすく表現しようとする人
- (4) 将来，修得した科学的素養を活かして社会において指導的役割を果たすことを目指す人。専門性と独創性を磨き，大学院進学も視野に入れて研究者・技術者・教育者になることを希望する人

各学科のアドミッション・ポリシーは，14 ページをご覧ください。

2020年4月本学理学部に編入学(第3年次)させる学生を次のとおり募集します。

1 募集人員及び試験場

学 科	募集人員	編入学年次	試 験 場
数 学 科 物 理 学 科 化 学 科 生 物 学 科 地球惑星システム学科	10名	第3年次	東広島市鏡山一丁目3番1号 広島大学理学部

※本学部編入学試験の二次募集はありません。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当するか、あるいは①～⑧のいずれかの資格を2020年3月31日までに取得見込みの者

- ① 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- ② 外国の短期大学を卒業した者又は外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(広島大学通則第11条に規定する者に限る。)
- ③ 修業年限が2年以上で、総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程を修了した者(広島大学通則第11条に規定する者に限る。)
- ④ 修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たす高等学校の専攻科の課程を修了した者(広島大学通則第11条に規定する者に限る。)
- ⑤ 大学を卒業した者
- ⑥ 学校教育法第104条第4項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- ⑦ 大学に2年以上(休学期間を除く。)在学し、各学科の指定する単位数等(※)を修得した者
- ⑧ 外国において、修業年限4年以上の大学を卒業した者又は修業年限4年以上の大学に2年以上(休学期間を除く。)在学し、各学科の指定する単位数等(※)を修得した者

(※)大学に2年以上(休学期間を除く。)在学している者及び外国において、修業年限4年以上の大学を卒業した者又は修業年限4年以上の大学に2年以上(休学期間を除く。)在学している者の各学科の指定する単位数等(出願資格⑦, ⑧)

•数学科

64 単位以上

•物理学科

70 単位(物理学に関する実験, 実習, 巡検等2 単位以上を含む。)以上

•化学科

70 単位(物理学, 化学, 生物学, 地学に関する実験6 単位以上を含む。)以上

•生物科学科

70 単位(物理学, 化学, 生物学, 地学, 農学, 工学, 医学に関する実験, 実習, 巡検等6 単位以上を含む。)以上

•地球惑星システム学科

64 単位(物理学, 化学, 生物学, 地学, 情報学, 情報工学に関する実験, 実習, 巡検等6 単位以上を含む。)以上

(注) 該当授業科目の詳細は、各学科ごとに異なるため、不明な場合は、出願前に出願書類提出先に問い合わせてください。

広島大学通則第11条に規定する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

3 出願手続

(1) 出願方法

出願期間内に、次の7つのステップを完了してください。

Step 1: インターネット出願システムにアクセスする

アクセスページ

広島大学入試情報

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



◆システムに関するお問い合わせ先

インターネット出願ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：10:00 から 18:00 まで

（4月～7月末日までの土・日・祝及び年末年始（12月30日～1月3日）を除く）

電話番号：050-3786-5124

○入試に関する不明点等は、最終ページの「問合せ先」に問合せてください。

Step 2: インターネット出願システムに志望情報等を入力

画面上の指示に従って、氏名、住所等を入力してください。

Step 3: 写真をアップロード

デジタル写真（ファイル形式：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。

郵送での提出はできません。

アップロードする写真は、上半身、脱帽、正面向きで写っているものを、最近3か月以内にカラー又は白黒（カラーを推奨）で撮影してください。

（注）アップロードされた写真は受験時の写真票に使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムで卒業まで使用しますので注意してください。

Step 4: 入学検定料（30,000円）の支払い

「決算情報を入力」の画面で、次の中から支払方法を選択してください。

注意事項等は、次頁「(3) 入学検定料」を参照してください。

1. クレジットカード：VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, DinersClub
2. コンビニエンスストア：セブンイレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, デイリーヤマザキ, セイコーマート
3. 金融機関 ATM 【Pay-easy】
4. ネットバンキング

Step 5: 出願情報の登録完了

出願番号（6桁）が表示されるので、メモしておいてください。

Step 6: 出願書類の郵送

「(4) 出願書類」及び「(5) 出願書類提出先」のとおり、必要書類をすべて封入の上、出願期間内に到着するよう、郵送（簡易書留）してください。

日本国外からの出願の場合は、EMS (Express Mail Service) 等の最速の国際郵便で郵送してください。

(2) 出願期間

2019年6月14日(金) から 2019年6月20日(木)午後5時まで(必着)

注1 インターネット出願にて、志望情報等入力及び入学検定料支払いを出願期間内に行う必要があります。

注2 出願書類を持参する場合は、平日の午前8時30分から午後5時まで受け付けます。土曜日及び日曜日は、受け付けません。

郵送の場合は、簡易書留とし、6月20日(木)午後5時を必着としますが、これ以降に到着した場合は、6月18日(火)までの消印があるものだけに限り受け付けします。郵便事情等を十分考慮して発送してください。

(3) 入学検定料

30,000円

インターネット出願の個人情報入力後に、決済情報を入力する画面で支払方法を選択し、支払手続を行ってください。支払方法は、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM「Pay-easy」、ネットバンキングがあり、日本国外からは、クレジットカードのみ利用できます。

なお、手数料は出願者負担となります。

また、手続き後に郵送で領収書等を送付する必要はありません。

【注意事項】

(a) 以下の(ア)、(イ)の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。「返還請求の理由」、「受験者氏名」、「郵便番号」、「住所」、「連絡先電話番号」及び「出願番号(「登録手続の完了」画面で確認できる番号)」を明記した書面(様式任意)を郵送してください。

返還請求の書面が本学に届き次第、本学から検定料返還のための書類を郵送します。

(ア) 出願書類を提出しなかった、又は受付されなかった場合

(イ) 検定料を誤って二重に支払った場合

(b) 平成30年7月豪雨及び平成28年熊本地震で被災された広島大学志願者への入学検定料免除特例措置を行っています。該当する場合は、必ず出願前に最終ページの「問合せ先」に電話で連絡し、次のURLに掲載の書類を出願書類とともに提出してください。

<掲載ページURL>

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

(c) 国費外国人留学生で、2019年度中に奨学金支給期間の延長を申請するもの(予定を含む)は、入学検定料不徴収となります。該当する場合は、以下の内容が記載されている書類(在籍学校が作成したもので様式任意)を提出してください。

- ・国費外国人留学生として在籍している
- ・奨学金支給の延長を申請予定である

(d) 出願書類受付後の入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

(4) 出願書類

インターネットを利用して志願情報等を入力し、入学検定料を納入した後に、下記出願書類を郵送(簡易書留)又は持参により提出してください。

出 願 書 類		摘 要
(1)	成 績 証 明 書	在籍又は出身大学(学校)の大学(学部)長又は校長が作成し、厳封したものを提出してください。
(2)	卒 業 (見 込) 証 明 書 等	<p>該当する出願資格を証明する下記の書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願資格①, ②, ⑤に該当する者は、最終出身学校の卒業(見込)証明書 ※②の場合は、大学入学資格を証明する書類(外国において、学校教育における12年の課程を修了又は修了見込みの者である旨の証明書)も併せて提出すること。 ・出願資格③に該当する者は、修業年限が2年以上で、総授業時間数が1,700時間以上の専修学校の専門課程を修了した者又は修了見込みの者である旨の証明書(様式1)及び大学入学資格を証明する書類(高等学校の卒業証明書等) ・出願資格④に該当する者は、修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たす高等学校の専攻科の課程を修了した者である旨の証明書(様式2) ・出願資格⑥に該当する者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書 ・出願資格⑦, ⑧に該当する者は、在学期間証明書(様式3又は同様の内容(休学の有無及びその期間の記載が必要)が記載されている証明書)及び様式4 ※⑧の内、大学を卒業した者の場合は、在学期間証明書に代えて最終出身学校の卒業(見込)証明書でも可とする。
(3)	受 験 票 等 送 付 用 封 筒	表(宛名)面に志願者の住所及び氏名を明記し、120円分の切手を貼付した市販の角形2号封筒(横24cm×縦33.2cm)
(4)	※ 志 望 理 由 書 (地球惑星システム学科 の志願者のみ提出)	A4判の用紙に、1,000字以内で記入してください。様式は、特に定めません。
(5)	※ TOEIC®L&R ス コ ア 証 明 書 (コ ピ ー 不 可) (物理学科, 化学科, 生物科学科及び地球惑 星システム学科の 志願者のみ提出)	<p>対象となるスコア証明書は、TOEIC®L&R (Listening & Reading) です(IPテストも可)。</p> <p>TOEIC®L&Rのスコア証明書(Official Score Certificate 又は IP Score Report)は、入学試験実施日から過去2年以内に実施したものを有効とします。複数のスコア証明書がある場合は、各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。</p> <p>スコア証明書は出願書類受付の際に確認し、受験票返送の際に返却します。</p>

【注意事項】

- 出願資格の③④⑦⑧を証明する資料(様式1~4)については、広島大学理学部ホームページ(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>)の「入試情報」→「学部入試」→「第3年次編入学試験」に電子媒体(pdfファイル)があります。該当のpdfファイルを自宅等のプリンタを利用し、A4サイズで印刷したものに記入してください。
- 改姓等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は、新旧両方の氏名が分かる公的機関が発行した書類(戸籍抄本等)の写しを併せて提出してください。

- (c) 出願書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。
- (d) 出願書類等に記載事項の記入漏れや誤記がある場合は、受け付けないことがあります。
- (e) 出願書類受付後は、記載事項の変更は認めません。
- (f) 受付した出願書類は、いかなる理由があっても返却しません。
- (g) 出願書類の記載事項に虚偽があると判明した場合は、合格通知又は入学許可を取り消すことがあります。
- (h) 平成 30 年 7 月豪雨及び平成 28 年熊本地震で被災した広島大学志願者への入学検定料免除特例措置により出願する場合は、該当ホームページ記載の各書類を出願時に併せて提出してください。

(5) 出願書類提出先

「(4) 出願書類」に掲げる書類等を一括し、出願期間内(必着)に以下の提出宛に提出してください。郵送の場合は、簡易書留とし、宛名は、インターネットによる出願登録の完了の画面から宛名ラベルを開いて印刷したものを貼付することを推奨しますが、宛名ラベルを印刷することができない場合は、以下に記載している【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本の内容を直接、封筒の表(宛名)面に記載してください。

〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号

広島大学理学研究科支援室(学士課程担当) 電話 082-424-7317

【封筒貼付用宛名ラベルが印刷できない場合】の記載見本

切手	〒739-8526
	東広島市鏡山1丁目3-1
	広島大学理学研究科支援室
	(学士課程担当) 御中
簡易書留	出願番号：*****
	入試区分：編入学試験
	出願学科等：理学部○○学科
	志願者情報：〒○○○-○○○○
	△△県□□市◇◇町 1-2-3
	☆☆ ☆☆

4 入学者選抜方法

(1) 筆記試験及び面接実施日

学 科	実 施 日 程	時 間	筆 記 試 験 科 目 及 び 面 接
数 学 科	2019 年 7 月 8 日(月)	9:00 ~ 12:00 14:00 ~	筆記試験(微積分, 線形代数) 面 接
物 理 学 科		9:00 ~ 11:00 13:00 ~	筆記試験(物理, 数学) 面 接
化 学 科		9:00 ~ 11:00 13:00 ~	筆記試験(化学) 面 接
生物科学科		9:00 ~ 11:00 11:30 ~	筆記試験(生物) 面 接
地球惑星 システム学科		9:00 ~ 11:00 11:30 ~	筆記試験(地球科学) 面 接

(2) 実施科目等の内容

学 科	科 目 等	内 容 等	評 価
数 学 科	筆 記 試 験	微積分・線形代数について, 基礎学力及び概念や論理的思考の習熟度をみる問題を出題します。	点数化して評価
	面 接	本学科の志望理由, 数学に対する勉学意欲をみるための質問及び数学の基礎知識・数学的思考力・センス・表現力をみるための質問を行います。	段階評価
物 理 学 科	筆 記 試 験	物理は, 大学専門基礎科目程度の力学, 電磁気学及び熱力学を, 数学は大学教養科目程度を, それぞれ出題範囲とします。	点数化して評価
	面 接	物理に関する基礎知識の口頭試問を含み, 科学的思考力, 表現力, 学習意欲及び適性を判定します。	段階評価
化 学 科	筆 記 試 験	主として化学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し, 総合的に評価します。	点数化して評価
	面 接	化学及び英語に関する基礎知識の試問に加えて, 勉学意欲, 学習能力, 化学への適性を総合的に評価します。	段階評価
生物科学科	筆 記 試 験	主として生物学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し, 総合的に評価します。	点数化して評価
	面 接	生物学及び英語に関する基礎学力についての口頭試問を行い, また, 勉学意欲, 学習能力, 生物学を学ぶための適性を評価します。	段階評価
地球惑星 システム学科	筆 記 試 験	地球科学: 専門及び関連分野の基礎知識と理解力をみるための試験で, 関連する物理学・化学を含む地球惑星科学分野から問題を課し, 論述させます。	点数化して評価
	面 接	地球惑星システム学科で勉強や研究をする意欲と能力を判断するための質問をし, 適性等を総合的に評価します。	段階評価

(3) 合否判定基準

学 科	合否を判定する基準
数 学 科	筆記試験の点数を 100 点満点とし、面接及び学業成績の段階評価を加味して、総合的に判定します。
物 理 学 科	筆記試験は物理に比重をおいた合計点で評価し、TOEIC®L&R スコア、面接及び学業成績は段階評価を行い、総合的に判定します。
化 学 科	筆記試験は点数化して評価し、TOEIC®L&R スコア、面接及び学業成績は段階評価を行い、総合的に判定します。
生 物 学 科	筆記試験は点数化して評価し、TOEIC®L&R スコア、面接及び学業成績は段階評価を行い、総合的に判定します。
地 球 惑 星 シ ス テ ム 学 科	筆記試験は点数化して評価し、TOEIC®L&R スコア、面接及び学業成績は段階評価を行い、総合的に判定します。

5 合格者発表

2019年7月25日(木) 12時(予定)

合格者には合格通知書を郵送します。

なお、電話等による合否の問合せには応じません。

また、理学部のホームページでも合格者の受験番号を発表しますが、ホームページでの発表は本学部が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書の郵送となります。

理学部ホームページアドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>

6 入学届の提出

合格通知を受けた者は、所定の入学届を2019年8月30日(金)までに提出してください。

なお、期限までに入学届を提出しない者は、辞退したものとして取り扱います。

7 入学手続及び納入金

入学手続期日及び納入金の納入方法等の詳細については、入学届提出者に対して2020年3月上旬に改めて通知します。

なお、入学時に必要な経費は次のとおりです。

ア 入学料 282,000 円

イ 授業料(年額) 535,800 円

ただし、上記記載の金額は2019年4月現在のものです。

注1 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

注2 入学料の改定が行われた場合には、改定後の金額を納入することになります。

注3 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入することになります。

注4 入学料免除及び徴収猶予、授業料免除については、申請による免除制度があります。

入学料免除又は徴収猶予の申請を行う場合は、入学料を支払う前に、広島大学教育室教育部 学生生活支援グループ(電話番号 082-424-6163, 6168)へ平日の午前9時から午後5時までに電話し、それぞれの資格に該当するかどうかを必ず確認してください。

8 編入学時期及び単位認定等

(1) 編入学の時期は、2020年4月1日とし、入学年次は第3年次です。

(2) 編入学した者が入学前に修得した単位(既修得単位)は、授業内容を審査し、本学部の授業科目と同等科目と当該学科が認めるものについて、本学部の卒業要件単位として認定します。

ただし、単位の修得状況によっては、認定し得る単位が限定される場合があります、第3年次に入学しても2年間で卒業できないこともあります。

また、教育職員免許状を取得する場合、第3年次に入学しても2年間で取得できないこともあります。

不明な点は、最終ページの「問合せ先」までお問い合わせください

9 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書(様式は定めません。)を広島大学理学研究科支援室(学士課程担当)に提出し、相談してください。

(1) 相談の時期

点字による受験等の特別な準備を必要とする者については、2019年5月15日(水)までに相談してください。その他の相談については、2019年6月7日(金)までに相談してください。

(2) 申請書の記載内容

ア 志願者の氏名、住所(連絡先電話番号も記載してください。)

イ 出身大学(学校)名

ウ 志願学科名

エ 障害の種類・程度(医師の診断書又は障害者手帳(写)等を添付してください。)

オ 受験上の配慮を希望する事項

カ 修学上の配慮を希望する事項

キ 出身大学(学校)でとられていた配慮

ク 日常生活の状況

10 学生宿舎について

入居案内を合格通知書に同封して案内する予定です。

また、入居願等の提出期間は、2020年1月中旬から2月上旬を予定していますのでご注意ください。

詳細については、下記の学生宿舎ホームページをご覧ください。

学生宿舎ホームページアドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/shien/jyuukyo/gakuseisyukusya>

11 その他注意事項

- (1) 試験に関する注意事項(試験室配置図)等を試験実施日の前日に理学部試験場入口に掲示しますので、受験者は、試験室入室までに必ず確認しておいてください。
- (2) 受験票を必ず持参してください。
- (3) 試験当日は、試験開始20分前までに試験室へ入室してください。
- (4) 過去の試験問題(2年分)を広島大学理学部ホームページで公開しています。
- (5) 出願資格を取得見込みの合格者が所定の期日までに資格を取得できなかった場合は、入学を取り消します。
- (6) 天候の悪化、流行性の伝染病等により入学試験の予定どおりの実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により当初の試験開始時刻での実施が困難な場合は、ホームページ(最終ページ参照)にて延期又は開始時刻繰り下げ等の対応をお知らせします。携帯電話、スマートフォン、パソコン等でご確認ください。

12 出願に伴う個人情報の取扱いについて

入学者選抜を通じて取得した個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。

なお、希望した場合のみ、合格後の広島大学体育会・大学祭実行委員会及び広島大学消費生活協同組合資料の送付のために利用します。

合格者の個人情報は、入学前後の学生支援関係(履修指導、奨学金申請、授業料免除申請、学生証発行等)業務及び調査・研究(入試の改善や志願動向の調査・分析等)を行う目的をもって本学が管理します。

また、各種業務等での個人情報の利用にあたっては、一部の業務を本学から委託を受けた業者(以下「受託業者」という)において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、取得した個人情報の一部を提供します。

13 備考

(1) キャンパス内全面禁煙について

広島大学は、2020 年 1 月からキャンパス内全面禁煙になります。

※ 霞キャンパスでは、2018 年 4 月から全面禁煙となっています。

(2) ノートパソコンの必携化について

本学では、高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を輩出すること、情報通信技術を活用した先進的講義手法により教育力を強化すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、2015 年度の学部新入生からパソコンの必携化を実施しています。

「ノートパソコンの必携化」とは、教員から指示があった場合に、必要条件を満たす機器を持参できる状態にしておくことを言います。

入学者が用意する必要があるノートパソコンの要件(スペックなど)については、入学時等に案内します。

広島大学理学部第3年次編入学試験における 成績（個人情報）の開示について

1. 2020年度広島大学理学部第3年次編入学試験における成績(個人情報)については、受験した者(以下「開示申請者」という)に限り、下表のとおり開示します。

項 目	開 示 内 容
成 績	得点 試験科目別の得点 評価 試験科目別の評価(段階評価を含む。)

2. 試験成績(個人情報)の開示に関する手続の流れは、次のとおりです。

- (1) 入試情報開示申請書を次の方法で請求してください。

請求する封筒に「入試情報開示申請書請求」と明記の上、返信用封筒(長形3号(12cm×23.5cm)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、82 円分の切手を貼ったもの。)を同封して下記宛請求してください。

- (2) 「入試情報開示申請書」に必要事項を記入した後、以下の書類を同封の上、2020年4月1日から4月30日(消印有効)までの間に郵送により下記申請先宛申請してください。

- ① 必要事項をすべて記入した「入試情報開示申請書」
- ② 2020年度広島大学理学部編入学試験受験票(コピー不可。開示の際に同封して返却します。)
- ③ 返信用封筒(長形3号(12cm × 23.5cm)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、392 円分の切手を貼ったもの。)

なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

- (3) 理学部では、入試情報開示申請書を受理した日から 30 日以内に、入試個人情報開示決定通知書を開示申請者本人に簡易書留により通知します。

成績(個人情報)の開示に関する申請・問い合わせ先
 広島大学理学研究科支援室(学士課程担当)
 〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号 電話 082-424-7317

各学科のアドミッション・ポリシー

数学科

1 求める学生像

本学科が編成している数学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身に付けてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、高等学校等のカリキュラムに沿って数学における基礎的な知識を身につけた人
- (2) 思考力・判断力、表現力等の能力については、数学をはじめとする大学での学修のために欠かせない文章読解力、具体的な場面で知識や技能を適切に応用できる思考力と数学センス、そして自分の考えを論理的に表現する能力を有する人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、個性豊かに探求心に満ち、主体性を持って数学を学ぶ意欲にあふれた人。また、積極的に数学科の仲間と議論し、難しい課題にも意欲的に取り組み、数学科の仲間をリードして数学科を元気にしてくれる人

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①高等学校で学ぶ数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（数列、ベクトル）など）について理解し、さらに大学教養科目程度の微分積分学、線形代数学に加え、現代数学を学ぶために必要となる集合、写像、論理などに関する基礎知識、さらに計算機などの情報機器についての運用能力の基礎を身につけておくこと
- ②数学科第3年次生が求められる論理的な思考力、数学的基礎能力（概念理解力・計算力・論証力）を身につけておくこと
- ③数学を学ぶために必要な外国語を修得しておくこと
- ④第3年次生として数学を学ぶために必要な読解力・表現力・コミュニケーション能力に加え、人文・社会・自然・情報など幅広い教養と総合的な判断力を身につけておくこと

また、入学後は第3年次生として編入され、数学科3年次生と共に学びます。これまでの学習状況に応じて微分積分学、線形代数学、集合論、位相空間論など第2年次生までに学ぶ数学の基礎的な科目についても同時進行で学ぶことがあります。このように、大学で学ぶ数学の基礎を固めながら代数・解析・幾何等現代数学の諸分野の基礎理論の本質を厳密に学びます。編入学生については入学時に担当チューターと履修計画について個別面談により決めています。さらに、代数学・幾何学・解析学・確率統計学・応用数学から選択した科目で必要となる知識を習得したのち、各分野の先端的内容を学んで独自の研究テーマに取り組む卒業研究を行います。数学に関する専門的な知識と技能を備えた研究者・教育者・技術者として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

筆記試験（100 点満点）に、面接（段階評価）と学業成績（成績証明書による書類審査、段階評価）を加味して、総合的に判定します。

関心・意欲・態度

数学への興味・関心や、これまで意欲的に学んだ内容について、面接により評価します。

知識・技能

第 3 年次編入学生として数学について専門的に学ぶために必要な知識を有し、数学プログラムのカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力が備わっているかを、筆記試験及び面接により評価します。筆記試験では微積分・線形代数について、基礎学力及び概念や論理的思考の習熟度をみる問題を出題します。

思考力・判断力・表現力

知識を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を有し、数学プログラムのカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を備わっているかを、筆記試験及び面接により評価します。

主体性・協働性

これまで主体的に数学を学んできたか、また数学的コミュニケーション能力を持って数学科 3 年次生として同学年の仲間や教員と論理的に議論し、意欲的に問題に取り組めるか、面接により評価します。

物理学科

1 求める学生像

本学科が編成している物理学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、3年次編入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、専門的な物理学を学ぶために必要な、大学専門基礎段階の物理学、数学についての高い学力を持つ人
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、実験や計算などの課題に取り組むのに必要な、自らの知識・能力・技能を駆使して、論理的に考える能力を持つ人
- (3) 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度については、幅広い分野で活躍するために必要な、コミュニケーション能力、特に英語について高い能力を持つ人

なお、3年次編入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①専門的な物理学を学ぶために必要な、大学専門基礎段階の物理学について、理解を深めること
- ②専門的な物理学を学ぶために必要な、大学教養科目段階の数学について、理解を深めること
- ③物理学を学ぶために必要な、外国語を習得しておくこと
- ④物理学を学ぶために必要な、日本語の必要な読解力・表現力・コミュニケーション能力を身につけておくこと

また、3年次編入学後には、階層化された科目群による物理学の知識・能力・技能の修得、理学一般に通用する基礎学力の習得に意欲的に取り組み、大学院におけるより専門的な教育・研究に必要な能力を身につけることのできる学生、またそれらの知識や経験を活かして、将来、国公立研究機関の研究者や企業の技術職として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

物理学に比重をおいた筆記試験、TOEIC®L&R スコア、面接及び学業成績から総合的に判定します。

知識・技能

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、物理学プログラムのカリキュラム・ポリシーに適応可能かを判断するために、大学専門基礎程度の物理学(力学、電磁気学及び熱力学)、大学教養科目程度の数学を、点数化して評価します。

思考力・判断力・表現力

物理学に関する基礎知識の口頭試問により、科学的思考力、表現力、学習意欲を評価します。

化学科

1 求める学生像

本学科が編成している化学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、物質の化学的性質を原子や分子の性質に基づいて説明する能力、物質が示す化学的現象を基本的な原理や普遍的な法則に基づいて説明する能力、及び基本的な化学実験器具を操作する技能を、暗記や記憶に頼ることなく書籍や実験を通じて論理的な思考の積み重ねにより身につけた人
- (2) 思考力・判断力・表現力等については、物質が示す性質や現象を客観的に眺め、その要因や機構を矛盾や飛躍のない論理展開に基づいて明らかにする判断力、及び日本語又は外国語により自らの思考内容や論理展開を説得力ある言葉で表現する能力を、化学だけでなく数学や理科の知識と関連づけて学習することにより身につけた人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、独学により深く正確な理解に到達しようとする努力を継続する能力、及び教員や生徒との議論により獲得した考え方に基づいて自らの理解を修正・改善する能力を、他者との相対評価や競争意識に基づくのではなく、自らが設定した学習到達目標の実現を目指すことにより身につけた人

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- (1) 無機化学、分析化学、物理化学、有機化学の専門的知識や技法を学ぶために必要な専門基礎
- (2) 線形代数や微積分など、化学に関する諸現象を数式で表現して議論するために必要となる一般数学
- (3) 研究論文を読解するのに必要な外国語（英語）、実験レポートや研究論文の作成及び研究成果の発表に必要な論理的表現、文章構成技術、コミュニケーション技術
- (4) 専門的な化学実験を実施するために基本となる実験技術

また、第3年次の入学後により高度なあるいは応用面に繋がる化学分野の専門知識・技能を修得し、最先端の研究の遂行に主体性をもって取り組み、その結果得られた化学的知見を論理的に表現することのできる学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、化学に関する筆記試験および面接を課し、TOEIC® L&Rスコア、筆記試験、面接及び学業成績の結果を総合して評価します。

生物科学科

1 求める学生像

本学科が編成している生物学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、大学において生物学を学ぶために必要な基礎学力
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、生物や生物学が関わる自然現象について論理的に思考し、表現できる能力
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、生命現象に関する課題を生物科学科の教員や学生と話し合いながら主体的に探究し、解決する能力

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ① 大学において生物学を学ぶために必要な基礎知識
- ② 英語で記述された基礎的な生物学教科書の読解
- ③ 実験レポート等の作成方法
- ④ 生命現象の観察や実験等を通じて、問題を探究・解決する方法
- ⑤ 生物学研究に必要な論理的思考方法

また、第3年次の入学後には、分子・細胞レベルから個体・集団レベルにみられる生物学的要素や事象を体系的に学修できる基礎生物学教育（講義や実習）を履修する。これにより生物学の高度な専門知識・技術を身につけ、生物や生命現象を多角的に捉えることができる学生、更にそれらの知識や経験を活かして、将来研究者あるいは高度な専門性をもつ技術者として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、筆記試験、TOEIC®L&R スコア、面接及び学業成績の結果を総合的に評価します。

筆記試験では、主として生物学に関する基礎学力及び科学的思考力をみる問題を課し、その結果を点数化して評価します。面接では、生物学及び英語に関する基礎学力についての口頭試問を行い、勉学意欲、学習能力、生物学を学ぶための適性を段階評価します。これらに、TOEIC® L&R スコア（段階評価）及び学業成績（段階評価）を加味して総合的に評価し、可否を判定します。

1 求める学生像

本学科が編成している地球惑星システム学プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学前に以下のような多様な能力を身につけてきた学生を求めています。

- (1) 知識・技能については、基礎学力を備え、幅広い分野に科学的な好奇心をもち、探究心や勉学意欲の強い人
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力については、地球や惑星における様々なプロセスを総合的に理解する学問である地球惑星システム学に興味をもち、また問題を自ら発見し解決へと導ける能力を有する人
- (3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度については、地球或いは惑星スケールの自然現象を対象とするため、グローバルな視野をもち国際的な場で活躍を希望する人

なお、第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は、以下のとおりです。

- ①地球惑星システム学が関連する現象の観察や実験等を通じて、自然科学に対する関心や探究心を高め、探求する能力と態度を有すること
- ②地学、物理、化学、生物の基礎的知識を有していること
- ③地学、物理、化学、生物のうち2科目以上の実験科目を履修していること
- ④微積分、線形代数、統計のうち2科目以上の数学科目を履修していること
- ⑤論理的思考と表現力の基礎である国語については、実験レポートや研究論文作成のための読解力、表現力、コミュニケーション能力が十分であること
- ⑥地球惑星システム学を学ぶために必要な英語力を身につけておくこと
- ⑦論理的に科学を思考する能力を有すること

また、入学後には、地球惑星システム学が関連する諸現象を理解するための知識や方法論を修得し、自然界にみられる複雑な現象のなかで問題の本質を捉え、その問題の解決にあたる能力を身につける学生、またそれらの知識や経験を活かし、将来、研究者・技術者・教育者として社会で活躍することを目指す学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

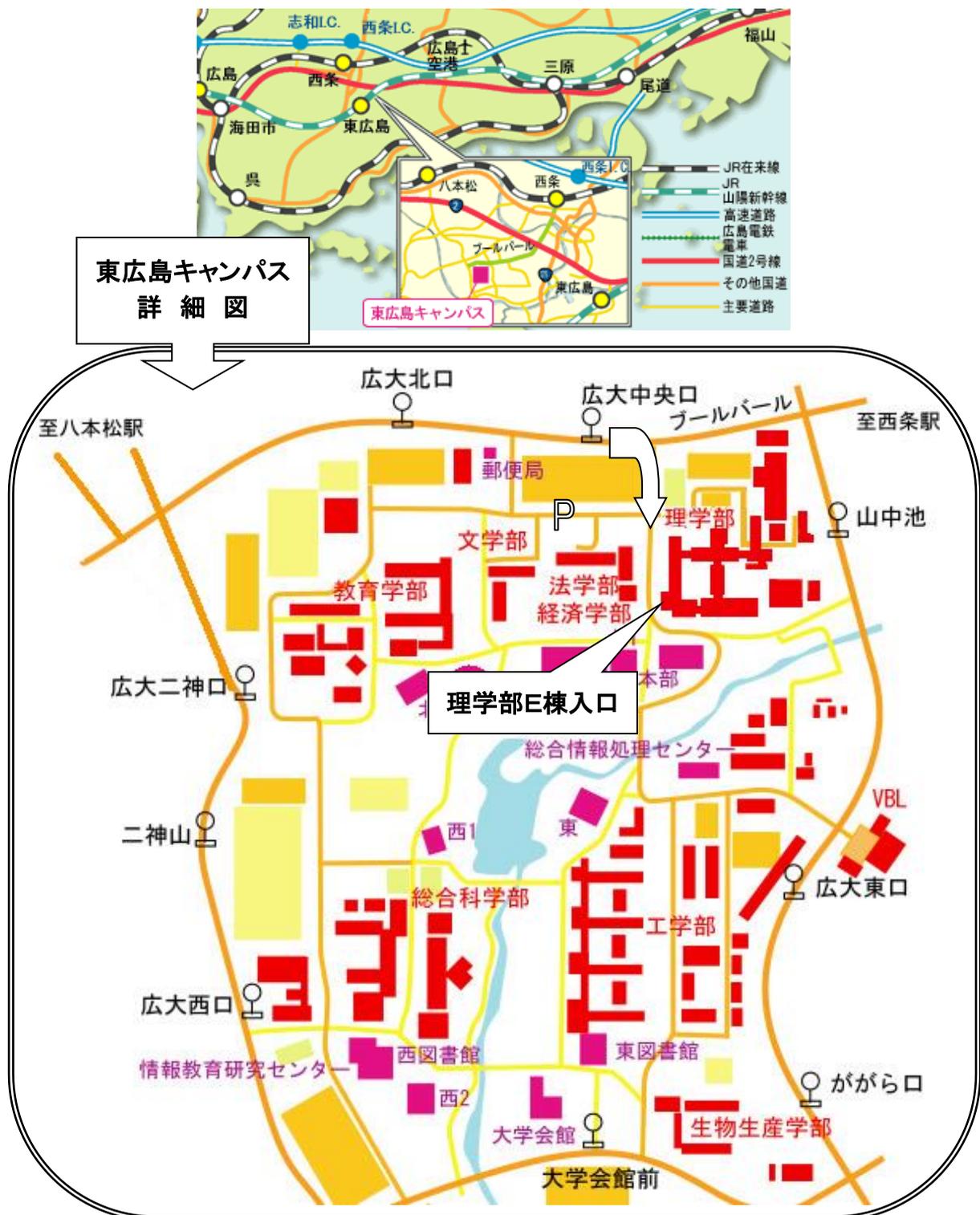
学部第3年次に編入するための専門的知識を修得していることを確認し、本学科のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために、筆記試験と面接を課します。入学者の選考は、筆記試験は点数化して評価し、面接及び学業成績は段階評価を行い、TOEIC®L&R のスコアと合わせて総合的に判定します。

広島大学理学部:東広島市鏡山1丁目3番1号

電話:082-424-7317(広島大学理学研究科支援室(学士課程担当))

経路:JR山陽本線「西条駅」前 又は山陽新幹線「東広島駅」前 から バス「広島大学」行で「広大中央口」下車, 徒歩4分(バス所要時間 約20分)

※山陽新幹線「東広島駅」からは, バス「広島大学」行の便数が少ないので注意してください。
(タクシー利用 約2,000円)



広島大学理学部編入学試験の過去問題(2年分)は, 下記URLに掲載してあります。

広島大学理学部・理学研究科ホームページ

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>

【問合せ先】

〒739-8526 東広島市鏡山一丁目3番1号
広島大学理学研究科支援室(学士課程担当)

電話 082-424-7317

FAX 082-424-2464

Email ri-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

※問合せ対応時間:午前8時30分～午後5時(土日, 祝日を除く)